

平成30年度 戸塚第一小学校の目指す教育<開校142周年>

自立・協働・創造の世界市民をはぐくむ チーム戸ー！

世界の現状

- ・グローバル化、国際競争の激化
- ・知識基盤社会、食糧問題、貧困、難民
- ・地球温暖化、国際テロの脅威、等

新宿区教育ビジョン

- ・生きる力をはぐくむ学校教育の実現
- ・家庭や地域とともに進める教育の実現
- ・子どもがいきいきと学ぶ教育環境の実現

国連の動向

- ・持続可能な開発のための2030アジェンダ（貧困の撲滅等、「だれも置き去りにしない」）・世界人権宣言70周年

日本の現状・課題

- ・少子高齢化、高度情報化、国際化
- ・復興、経済再生、社会的・経済的格差
- ・子どもの貧困、いじめ、児童虐待
- ・2020年東京オリ・パラ開催 等

教育界の動向・課題

- ・学力・体力向上、豊かな心の育成
- ・学習習慣の確立・規範意識の向上等
- ・2020年度学習指導要領完全実施

目指す学校像

- 楽しく、力のつく学校
楽しさが子どもの可能性を開く・授業改善で生きる力をはぐくむ
- いじめのない安全・安心な学校
人権第一・安全第一・学校事故のを目指す
- 地域や保護者に信頼される学校
奉仕の精神と迅速な対応で子ども第一の開かれた学校を目指す
- 学びの連続性を高める学校
近隣保育園・中学校との連携を進める

地域の様子

- ・町会、商店街、育成会が大変協力的で、安全面や環境整備等に献身的に取り組まれている。・三世代家庭も多い。・新旧のよさが調和した国際性豊かな文教地域。・ふる里戸塚を基盤とした学校との双方向の関係ができる。

<3・11を忘れない>

- ・首都直下地震を想定した地域と連携した防災対策・教育の充実・JRC(青少年赤十字)の災害プログラムの活用

◎地域協働学校として「おはよう広場」「わくドキサマーセミナー」等実施

学校教育目標

人間尊重の精神に基づき、国際社会の一員としての自覚と連帯意識をもち、たくましく心豊かに生きる児童を目指す。

- 考える子 … 正しく判断し、創意工夫する子
- 協力する子 … きまりを守り、思いやりのある子
- 強い子 … ジョウブで、ねばり強い子

教育課程編成の基本方針

学年支援体制

- 副担任制：全学年への専科・講師の配置

「戸ースタンダード」の定着

＜あいさつ・学習・校内外生活＞

課外活動

- 放課後子ども広場の実施
- 放課後学習支援
- 吹奏楽団、戸塚囃子クラブ

学習指導の充実

○確かな学力の定着

- ・習熟度別指導（算数）による少人数学習指導、「東京ベーシックドリル」の活用による基礎・基本の定着
- ・区学力定着度調査（2～6年）の実施
- ・書く力を伸ばす「かけるタイム」の実施
- ・ICT機器の活用による分かりやすい指導
- ・朝読書・読み聞かせ、公共図書館との連携による読書活動の充実（図書ボランティア、図書館支援員・図書スタッフの支援）
- ・地域の教育資源を生かした生活科、総合的な学習による体験活動、言語活動の充実、
- ・**外国語活動（ALT全学年配置、中学年35時間、高学年70時間実施、15分短時間学習週3回）の充実、漢字検定（年2回）**

○学びの連続性の向上

- ・スタートカリキュラムの実施、近隣保育園との交流、保幼小合同会議の開催
- ・「西早稲田中学校」との連携（年3回）

豊かな心の育成

- ・学びの教室の開設（火曜日巡回、都専門員の配置）、心理士巡回相談年3回
- ・異学年交流推進のための縦割り班活動の充実・全校あいさつ運動の実施
- ・教育相談体制の充実（都・区スクールカウンセラー週3日火・木・金）
- ・国際理解教育の推進（早稲田大学・新宿日本語学校の留学生との交流）
- ・音楽教育の充実（発表集会・全学年）
- ・**道徳教育（人権教育）**、道徳授業地区公開講座の充実、「ふれあい月間」「いいねは許されない、許さない」の指導の徹底 等
- ・「Hyper-QU」による児童理解の推進
- ・ミャンマー児童の学校生活体験（4週間）
- ・PTA主催「ふるさとまつり」
- ・全校地域清掃（甘泉園、水稻荷、天祖神社等）

健康・安全・体力の向上

- ・地域防災訓練への参加、不審者訓練、起震車体験、集団下校、交通安全教室の実施
- ・JRC加入による災害学習プログラムの一部実施。
- ・運動朝会、縄跳び・かけるタイム、体力テスト（全学年）の実施、「といちんピック」の実施、アスリートの招聘による運動意欲の向上
- ・栄養士による食育指導、特色ある給食（世界・日本の郷土料理、本に登場する料理等）
- ・養護教諭による「心と体」の学習
- ・歯の学習（歯科衛生士専門学校）
- ・「SNS戸一ルール」の定着
- ・PTA（自転車教室、地域安全パートナーロール）

地域の特色や教育力を生かした体験活動の充実

- ・昔の遊び体験、地域への朝顔配り、環境教育（ゴミ問題学習、みどりのカーテン等）、ワールドマークの実施、戸塚囃子保存会との交流、吹奏楽団の地域行事への参加、染物体験、職場体験・職場訪問（キャリア教育）、等、